

## 中部労災病院を受診された、及び治療中の患者様へ

当院では下記の要領で臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	脊髄損傷患者における入院時3日間の平均摂取栄養量とADLとの関連 -後ろ向きコホート研究-
当院の研究責任者 (所属)	森山大介 (独立行政法人労働者健康安全機構 中部ろうさい病院 栄養管理部 管理栄養士)
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	リハビリテーション目的で入院した頸髄損傷患者の入院時3日間の平均摂取量とADL (FIM:機能的自立度評価表) の改善度の関連性を検証することを目的とします。
調査データ 該当期間	2010年1月～2021年5月
研究の方法 (使用する試料など)	●対象となる患者さま 脊髄損傷と診断され、リハビリテーション目的で入院した20～99歳の脊髄損傷患者を対象とする ●利用する情報 評価項目：年齢、性別、身長、体重、転院までの日数、受傷原因、骨折の有無、合併症の有無、併存疾患、手術の有無、ASIA impairment scale score、入院時・退院時体重、FIM得点(総得点・運動項目得点)、在院日数
試料/情報の 他の研究機関への提供 およびその方法	本研究は、過去の診療記録を用いた後方視的研究であり、本項目には該当しない。
個人情報の取り扱い	本研究で得られた情報は、研究代表者の責任の下、個人が特定されるような情報(氏名、ID、生年月日など)は表示されないように匿名化してうえで研究を実施します。本研究で得られた情報は厳重に保護され、外部に出されることはない。ただし、研究成果は提供者本人が明らかにならないようにした上で、学会や学術雑誌及びデータベース上などで公に発表されることがある。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ	独立行政法人労働者健康安全機構中部労災病院 電話：052-652-5511（代） 担当者：森山大介
備考	